

「真空が拓く標準化と表面科学研究」

日本表面真空学会中部支部 支部長 河原敏男

4月に日本表面科学会と日本真空学会が合併して新しく日本表面真空学会となりました。中部支部も日本表面科学会中部支部と日本真空学会東海支部が統合して、新しく日本表面真空学会中部支部として出発しました。中部支部は東海地区から北陸にまたがる支部として展開していますが、研究という意味では共通の基盤を持ち、多くの交流があります。そこで、今回は、北陸の研究者のご講演を中心に支部講演会を企画しました。また、真空技術と表面科学の接点も多いことを鑑み、標準化と表面科学への応用の一例として太陽電池のご研究を発表していただきます。新しい中部支部を感じていただければと思っています。奮ってのご参加をお待ちしています。

主催：日本表面真空学会中部支部

協賛：応用物理学会東海支部(予定)

日時：2018年10月13日(土) 13:55~16:50

会場：中部大学名古屋キャンパス 505室 (愛知県名古屋市中区千代田5-14-22)

会場アクセス <https://www3.chubu.ac.jp/about/location/#nagoya>

JR中央本線「鶴舞」駅名大病院口(北口)下車すぐ、又は、地下鉄「鶴舞」駅下車北へ約100メートル

定員・参加費：30名、参加費無料(懇親会参加者は4,000円をいただきます)

申し込み

申し込み締め切り：10月4日(木)

メールの表題は「表面真空学会中部支部10月講演会申し込み」とし、
以下を記載の上、送付してください。

1) 御所属：

2) 御氏名：

3) 御所属学会：日本表面真空学会 / 応用物理学会 (不要な方がありましたら削除願います)

4) 懇親会の出欠：出席 / 欠席 します。(不要な方を削除願います)

メール送付先：平井信充 (鈴鹿高等工業専門学校) hirai@chem.suzuka-ct.ac.jp

プログラム

13:55~14:00 開会挨拶

日本表面真空学会中部支部 支部長 河原 敏男

14:00~14:50 「超電導線材の機械的特性評価と国際標準化」

大同大学 工学部機械工学科 町屋修太郎 先生

14:50~15:45 「マグネトロンスパッタリング法により堆積された薄膜の特徴的構造」

金沢工業大学バイオ・化学部応用化学科 草野英二 先生

15:55~16:45 「酸化物半導体を用いた高効率太陽電池の開発」

金沢工業大学 光電相互変換デバイスシステム R&D センター 南内嗣 先生

16 : 45～16 : 50 閉会挨拶

17 : 30～ 懇親会

産直海鮮居酒屋 浜焼太郎 鶴舞店 (〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田5丁目
15-10 パークビル 1F)